

平成 23 年度第 1 回 茨木市立保育所民営化検討委員会議事要旨

- 1 日 時 平成 23 年 5 月 17 日（火）午前 10 時～午前 10 時 23 分
- 2 場 所 茨木市役所 南館 3 階防災会議室
- 3 出席委員（順不同）
津田副市長、河井こども育成部長、小西教育委員会管理部長、久保人事課長、上田政策企画課長、秋元財政課長、染川こども政策課長、佐藤子育て支援課長、森岡保育課長、小西学童保育課長、乾教育政策課長、
- 4 傍聴者 2 名
- 5 案 件
民営化事業検証結果報告書（案）について

6 発言要旨

議 長： 事務局より説明を願う。

事務局： まず、前回の委員会において、大きく 6 つの指摘事項があった。一つ目は、アンケート結果の数値について、詳細な説明をすること。二つ目は、意見の羅列ではなく、ジャンル別に集計をすること。三つ目は、市として、説明が必要なものには回答すること。四つ目は、民営化の背景・目的を明確にすること。五つ目は、市として、これまで取り組んできた「子ども・子育て支援」の全体像を説明すること。これらを踏まえ、保護者アンケート結果報告書を修正している。

資料の「保護者アンケート結果報告書（案）」については、「調査の概要」、「保護者アンケート調査結果」、そして、「保護者アンケートのまとめ」と、大きく三つの項目に分類している。

次に、資料の「民営化事業評価に関する報告書（項目案）」については、事務局において、一定、これまでの「保護者アンケート」や「移管先法人からの聞き取り」、また、「三者協議会」や「引継保育」などを踏まえ、報告書としてとりまとめる方向性を示したものである。

次第にもあるように、「民営化事業検証結果報告書（案）」として、そのとりまとめを考えていたが、「保護者アンケート」の結果をはじめ、「移管先法人からの聞き取り」、また、「三者協議会」や「引継保育」な

どを踏まえるとともに、さらには、保育ニーズ全般への柔軟な対応についても盛り込みたいと考えていることから、「民営化事業評価に関する報告書(案)」として作成したいと考えている。

なお、今回は、移管先法人をはじめ、三者協議会及び引継保育士からの意見については、前回の委員会において示しているの、資料として配布していないが、民営化事業評価に関する報告書(素案)を検討する際には、全ての意見等を踏まえて、(素案)を作成したいと考えている。

議長： 一点目は、保護者アンケート結果報告書を提示させてもらう。民営化事業評価報告書(素案)についてのとりまとめを行うにあたり、保護者アンケートの結果、移管先法人からの聴き取り、ニーズ調査、三者協議会、引き継ぎ保育士の意見を踏まえ、素案をまとめる方向性を示している。

まず、民営化事業評価に関する報告書(素案)について意見があればお願いします。保護者アンケートはジャンル別に分けてまとめている。まずこの点についてはどうか。

今回、初めて、市としてアンケートをとった。これについては、また後日、事務局に指摘をいただきたい。

二点目は、民営化事業評価に関する報告書(素案)をまとめるにあたり、その方向性を示している。進めてきた8か所の民営化の評価、達成度をまとめる方向で、この報告書を作成したい。

事務局で民営化事業評価に関する報告書(素案)を作成し、各委員に十分、目を通してもらってから本委員会で意見、提案をいただき、報告書(案)として決定した後、外部委員からも意見をいただき、民営化事業評価に関する報告書として公表をしていく。

次に、今後の委員会のスケジュールについて説明してもらう。

事務局： 今後、各委員に入ってもらうが、その案の決定を6月下旬ごろにお願いしたい。それまでに各委員に報告書案を提出させてもらう。その後、外部委員に参画いただき、報告書案について意見をいただいた後、8月中には報告書として作成したい。

議長： このスケジュールで一度まとめをし、次のステップをどうするのかをこの検討委員会で検討したい。できれば次回、積極的な意見を持ち寄って検討したい。よろしいか。22年度は、内部的な資料の整理はできたので、後はそれをどう反映していくのかという形になると思うが、外部委員の意見も含めた形の報告書とするということをお願いする。今日は、こういう形での方向性を決める会議としたい。よろしいか。

それでは、本日の検討会を終了する。